

尼崎市教育委員会 4月定例会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和8年4月27日 午後3時33分～午後5時20分

2 出席委員及び欠席委員

出席委員等	教 育 長	森山 太嗣	
	教育長職務代理者	徳山 育弘	(日程第3の質疑から出席)
	委 員	太田垣 亘世	
	委 員	片谷 勉	
	委 員	庭山 和貴	

3 出席した事務局職員等

教 育 次 長	藤川 明美
教 育 次 長	嶋名 雅之
管 理 部 長	佐々木 修
学 校 教 育 部 長	尾崎 匡
教育総合センター所長	大森 康充
社 会 教 育 部 長	西岡 茂晴
企 画 管 理 課 長	西川 欣伸
職 員 課 長	藤原 薫
こども教育支援課長	碓 裕樹
社 会 教 育 課 長	林 直美

日程第1 議事録の承認

日程第2 協議・報告

- (1) 学校運営等に関する意見書への回答について
- (2) 学校運営協議会委員の委嘱又は任命及び解嘱又は解任について
- (3) 尼崎市立尼崎高等学校女子バスケ部における事案について

日程第3 教育長の報告と委員協議

午後3時33分、教育長は開会を宣した。

森山教育長 本日の日程につきましては、前にお示しいたしております日程表のとおりです。
日程第2「協議・報告」の「学校運営協議会委員の委嘱又は任命及び解嘱又は解任について」及び「尼崎市立尼崎高等学校女子バスケ部における事案について」は内容に個人情報が含まれますので、公開しないことが適当であると考えますが、いかがでしょうか。

教育委員 異議なし

森山教育長 異議なしと認めます。
よって、「協議・報告」の「学校運営協議会委員の委嘱又は任命及び解嘱又は解任について」及び「尼崎市立尼崎高等学校女子バスケ部における事案について」は、会議規則第6条の2第1項第4号に該当するため、公開しないことと決しました。なお、公開しないことと決しました2件については、公開案件の審議の後に審議す

ることといたします。

森山教育長

それでは、これより日程に入ります。

まず、日程第1の「議事録の承認」についてでございます。3月定例会および臨時会の議事録につきましては、先般、事務局より送付しているとおりで、内容に質疑等はありませんでしょうか。

森山教育長

質疑がないようですので、これよりお諮りいたします。3月臨時会及び定例会の議事録を承認することに異議ございませんか。

教育委員

異議なし

森山教育長

異議なしと認めます。よって、3月臨時会及び定例会の議事録を承認することにいたします。続いて、日程第3「教育長の報告と委員協議」に移ります。報告を求めます。

企画管理課長

企画管理課長でございます。「教育委員会4月定例会報告事項」について、ご報告いたします。資料をお開き願います。

まず、総務関係でございます。4月23日と24日に「令和8年度近畿都市教育長協議会」が都ホテル尼崎で開催され、100名程度の教育長がお集まりになりました。尼崎学びと育ち研究所の大竹所長の講演をいただいたところでございます。

次に、学校教育関係でございます。資料に記載の日程で、市内各学校園の入学式を執り行いました。今年4月に開校しました尼崎琴葉中学校も21日に開校式と入学式を行っております。

次に、社会教育関係でございます。4月22日に「尼崎市人権啓発推進リーダー委嘱式」を執り行いました。

最後に、5月の主要行事予定表でございます。5月18日に、県の「定時総会」および「全県教育委員会研修会」が開催される予定です。こちらは、教育長、徳山委員、庭山委員にご出席いただきます。よろしくお願いたします。また、5月27日に、県の「都市教育長協議会」が開催される予定です。

教育委員会については、5月11日に「教育委員会5月臨時会」、5月25日に「教育委員会5月定例会」を開催予定としております。開会時刻はいずれも15時30分からになります。報告は以上でございます。

森山教育長

報告は終わりました。報告内容に質疑はありませんか。

太田垣委員

近畿都市教育長協議会は、毎年開催されるのか。

森山教育長

そうです。近畿の107市が集まる教育長の協議会で、今年度は兵庫県が当番市になります。4月当初に総会と研修会があり、秋にも研修会がございます。私も16年前にこの事務局を担当し、相当な事務量で大変な思いをしました。1日目の総会では事務的な会計報告等の後に、本市の学びと育ち研究所の大竹所長から、エビデンスに基づく教育施策の取組み、不登校に関わる内容のご講演がございました。

2日目は、昨年度までの各市の視察という観光地の視察ではなく、密に勉強しようという芦屋市の発議により、事例研修をワークショップ形式で、6人ぐらいずつグループに分かれて行いました。教育長同士による実情のお話も色々ありながら、

どこの市も悩み事は同じだと思ったところがございます。また、奈良県天理市の取組みがすごく特徴的でした。学校に対する保護者の方からの苦情を含むご意見が多くて、先生方がかなり疲弊しており、昨年度は6人新採教員が辞職したとのことでした。これは何らかに対応しないといけないということで、市長と教育長との協議の中で、17時以降のご意見については、市長事務局に窓口を設けて、心理士、弁護士、警察OBなどを集めて、そこで一手に引き受け、すべての毎日の相談案件を教育長と市長が内容をチェックして話し合っただけというふうな形をとっているとのことでした。今回も何か事件が起こったということで教育長が夕方の懇親会も途中で帰られていました。持続可能な取組みとするには少し大変なのではないかというようなことを他市の教育長と後から話しておりましたが、ただ学校現場が生き生きするようにはどうしたらいいかや、新採教員がすぐに辞めていくという現状をどうしていったらいいのかなど、学校現場を支えるような色々な取組みを検討していかないといけないと感じるところでございます。

また、4月21日は、琴葉中学校の開校式及び入学式に出席し少しお話をさせていただきました。子どもたちは1人欠席の35人出席しており、入学式までに登校が3回ありましたので、表情も比較的落ち着いて、緊張感も少なかったのかなというところでした。ただ、学校視察につきましては、学校運営の状況や子どもたちへの配慮を含めた学校現場のご意見も踏まえ、少なくとも夏休みぐらまでは、他都市からの視察を含めご遠慮いただく対応でいきたいと考えております。

企画管理課長 尼崎琴葉中学校ですが、実は子どもたちが登校する前に取材を受けておまして、本日の17時5分から18時の間で、サンテレビのニュース報道番組の10分枠で放送されます。事前にご案内ができておらず申し訳ございません。

徳山委員 すいません遅くなりました。
教育長職務代理者で出席している5月の兵庫県市町村教育委員会連合会定期総会で副会長に選任されるので報告を。当日、会計報告などをしてほしいと聞いている。
ただ、人口減で予算が確実に減っており、総会は結構会計を圧迫している。夏の研修会はとても意味があるので継続したらよいと考えるが、総会をやめたらどうかということはいずれ提案すると思う。

森山教育長 わかりました。

森山教育長 それでは質疑がないようですので、本件についての報告は終わります。続けて、次に、日程第2の「学校運営等に関する意見書への回答について」を議題とします。提案理由の説明を求めます。

社会教育課長 社会教育課長でございます。それでは、「学校運営等に関する意見書への回答」につきまして、ご説明申し上げます。
尼崎市立大成中学校運営協議会より提出されました、学校運営等に関する意見書に対する回答案につきまして、令和8年3月の教育委員会定例会にてご協議いただいたものではございますが、委員の皆様からいただきましたご意見をもとに、回答案を修正いたしました。この修正いたしました回答案について、改めてご協議をお願いいたしたく、再度案件として提出したものでございます。意見書から読み上げをさせていただきます。

令和8年度以降、大成中学校に配置されていましたが不登校加配が外されます。その理由は、「改善されたので他校への配置換えを行う」との内容でした。どこへ配置換えするかなどの具体的な説明もなく、ただ加配のみを外すということで、本市内では本校のみの事案となっています。大成中学校区において不登校対策は従前からある喫緊の課題であり、学校運営協議会もPTAの協力を得て力を入れてきました。大成中学校区の3つの小学校と連携した先進的な対策は、他校区の手本にもなると自負しています。その矢先に、中学校への十分な聞き取りもなく市教委の独断による強行がなされたこと、またその理由も一過性による改善によるものとなると、中学校をはじめ本協議会の不登校対策における意欲を削ぐものとしか言いようはありません。また、不登校対策の主軸として活躍してきた教員のやる気や活動は抑制され、今後の教育活動への悪影響は否めず看過できません。

昨今は全国的に触法少年が増え、尼崎市は県下でも特に多く問題になっています。SNSを介したトラブルは多岐にわたり複雑化し、より陰湿ないじめは子ども達の心を荒ませます。子ども達を取り巻く環境は悪化するばかりです。今後とも中学校での不登校生徒は増える傾向であり、本市においては命に係わる事案も起きています。一人でも多くの教員が必要となる中、その最前線で対策に取り組む中学校から加配を外すということ自体、理解に苦しみます。市教委の判断は納得できるものではなく疑義しか生じません。

今後の不登校対策について市教委としていかにお考えか、また、なぜ大成中だけ加配が外されたのか、その経緯や判断について、今後とも学校運営に携わる上で重要と考えますので、本協議会への出席並びに丁寧な説明をお願いします。

続いて、意見書に対する回答について読み上げさせていただきます。

この度は、学校運営協議会でご協議いただき、学校運営等に関する貴重なご意見をいただきましたことに感謝申し上げます。

まず、大成中学校における「校内サポートルームの運営」や「不登校の子を持つ親の会」などの不登校対策が奏功し、一定の成果を挙げられていること、また、PTAや中学校区の小学校と連携した取組を推進していただき、誠にありがとうございます。

この度、不登校担当教員加配の配置変更に伴い、学校運営等に多大なご不安やご心配をおかけしましたこと、また、不登校の実情に関する聞き取り等が十分でなかった点について、大変申し訳なく感じております。

ご意見いただきました不登校担当教員加配は、令和7年度は、中学校6校にのみ配置されております。配置目的は、「不登校の児童生徒が多く在籍する小・中学校及び、義務教育学校に担当教員を配置し、不登校児童生徒のそれぞれの状況に応じたきめ細かな対応や生徒指導の推進に努めるとともに、社会的自立を目指し、児童生徒の自主性・主体性の育成を図る。」ことであり、市町教育委員会からの意見をもとに、兵庫県教育委員会が、年度ごとに配置校を決定しております。

尼崎市教育委員会といたしましては、不登校担当教員加配の配置目的に照らし、年度ごとに、不登校生徒数、不登校出現率、不登校増加率、要対協ケース数の状況や課題等を踏まえ、総合的な判断を行い、兵庫県教育委員会との協議に臨んでおります。令和8年度に向けた配置校の検討を行う際、先にも申しあげました通り、大成中学校の取組の成果により、不登校生徒の状況に一定の改善がみられ、令和6年度の不登校生徒数、不登校出現率、不登校増加率を総合的に鑑みて、不登校担当教員加配配置校6校のうち、大成中学校が最も改善されている状況でした。そうしたことから、市内の状況を考慮し、限られた加配教員を不登校に関する課題の大きな

学校や新たな課題を生じる可能性のある学校への配置換えを行うことが望ましいと判断いたしました。

本市の不登校対策支援の基本的な考え方としましては、学校復帰のみを目標とするのではなく、多様な学びの場を保障することで、児童生徒が自らの進路を主体的に選択し、社会的に自立することを目指すべき姿と位置づけ、個々の不登校児童生徒に応じたグラデーションのある施策を展開しております。しかしながら、学校現場の支援ニーズや状況等を踏まえ、すべての子どもたちが自分らしく成長できる環境を整えていくためには、今後も多様な支援策を検討していく必要があると考えております。

意見書にありますように、市内中学校の置かれている厳しい状況については承知しており、日々学校が奮励努力してくださっていることに感謝しております。大成中学校につきましても、引き続き支援は必要であると考えており、次年度も支援の継続が図られるよう、スクールソーシャルワーカーの配置について、申請時の巡回校から拠点校への指定に変更し、担当指導主事の訪問支援回数を増やすなどの支援を行います。教育委員会といたしましては、今後も学校と連携しながら、各校の状況に応じた必要な支援をしていく所存です。

最後になりましたが、今後とも、より良い学校づくりにご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上が回答案でございます。学校への回答につきましては、令和8年6月24日開催予定の第1回大成中学校運営協議会に関係職員が出席し、説明をいたします。

「学校運営等に関する意見書への回答」についての説明は以上となります。よろしくご協議賜りますよう、お願い申し上げます。

- 森山教育長 報告は終わりました。報告内容に質疑はございませんか。
- 徳山委員 とても良くなった。状況にも配慮を示して対案も出して、全部説明できているし、学校運営協議会に出席する職員もプレッシャーを感じる度合いがぐっと減るだろう。
- 太田垣委員 不登校の増加率は、学校からレポートなどを定期的に出してもらって測るものなのか。
- こども教育支援課長 そうです。学校から月別の報告書を出していただいて、不登校の数を確認しております。
- 徳山委員 当日は、口頭でそれを説明できるようにしといたほうがいいでしょう。
- 片谷委員 不登校の発生率は、学校別で一覧にできるのか。
- こども教育支援課長 学校別には出しております。
- 片谷委員 大成中学校は、ここ3年間で比較するとぐっと改善している。そういうグラフを見せて、大成中学校は上手くいっているが、他のところはできていないので、そちらに加配が移るといようにしたらどうか。

- 徳山委員 そういった腹を割った話ができる雰囲気であればいいが。
- 太田垣委員 他の学校の状況も見せた方がいいのではないかと。
- 徳山委員 いや、見せるわけにはいかないだろうけど、口頭でどこの学校に不登校が多いなどの説明することになるのではないかと。
- こども教育支援
課長 前回の会議でも、数字的なものを見せたほうがわかっていただけるのではないかと
というご意見を委員の皆様からいただいたんですけども、内部資料の数字を公表す
ることで、今後もそのようなことがあった場合に、内部資料の数値の公表が求めら
れることとなります。加配については数値だけではなく、加配の均等性とか、学級
の緊急的な事案の対応なども含めた上で総合的に判断することが求められておりま
す。最終的には学校の順位をつけて決定していくので、発生率なりは重要な根拠に
なっていますけれども、それだけで決めているではないということで、数値を示さ
ずに回答書を提出したいと思っております。
- 徳山委員 どこまで言えるかはあるが、例えば、17校のうち大成中は今トップスリーぐら
いで不登校が改善しているみたいなことがお伝えできればいい。実際、とても改善
できているわけなんだから。
- 片谷委員 改善率がこれだけすごかったということと言えるならいいのだが。
- 太田垣委員 逆に言いすぎたら、改善したら加配がなくなるというように学校が理解して、報
告をきちんと書かなくなってしまうのではと危惧する。こういった意見書が出てく
るということは、加配がなくなるということが学校にとってよほどきついというこ
とだと思うので。
- こども教育支援
課長 不登校加配については、数字だけではなくて、総合的な判断をさせていただいて
おります。
- 太田垣委員 加配を増やすことによる市の教育委員会の経済的負担は大きいのか。
- 徳山委員 加配は県の予算で行うもので、尼崎市には6人しか配置できないということだから、
効果的などころに配置しないといけない。だから大成中学校に加配しないかわり
に、市が予算を持っているスクールソーシャルワーカーを配置校にするという話
だ。
- 森山教育長 徳山委員ご指摘のとおり、県の教育委員会の措置している加配教員になります。
ただ県からは、全県的にかなり財政状況が厳しいということで、今までの加配が前
提ではなく今後縮小していくということも強く求められております。学校現場では、
これまでの加配について、前例踏襲的にあるものとされていますけれども、減って
いく可能性があります。
もう一つ今回の意見書の背景要因としまして、琴葉中学校に不登校加配がついた
ことで、大成中学校の不登校加配分が減されたものと誤解していたことがございま
す。琴葉中学校には、県から多くの加配を措置していただき、合計で6人程度加配
しておりますが、その中の一つがこの不登校加配です。琴葉中学校の加配は、1年
間の措置になりますが、従来の6人加配に加えての1人になりますので、琴葉中
学校の加配は関係なく、実質的には大成中学校の不登校が改善した結果、尼崎全
体の加配6人の中で、不登校出現率の高い成良中学校の方に回ったということにな
ります。その誤解については、ご説明させていただいておりますけれども、加配人数が

県から減されていきますと、来年度以降、別の学校から、こういった意見書が出てくる可能性があるのかなと思っております。

片谷委員 大成中学校の生徒数が減していくと、配置される教員も人数減となるのか。

こども教育支援課長 生徒数に合わせて教職員の配置は決まります。

森山教育長 全部の学校において生徒数が減少傾向にあるのは間違いなく、標準法上も基本的には学級数に応じた先生の数と決められています。そこは別枠で加配というものがつけられています。その県が措置している部分が財政状況も厳しいということもあって、減る方向に行くということです。

片谷委員 ただ学校においてはそれが既得権益みたいな感じになっていて、その数を配置してもらえるのが当たり前と思ってしまうということか。

森山教育長 ご指摘のとおり、加配の前提のもとで学校運営をしているとなると、それが1人でも減れば大変なことになるというお考えということなのかなと思います。

庭山委員 この件について初めて聞いたところだが、加配教員が減るということを大成中学校側にいつ頃伝えたのか、時系列を改めて説明願いたい。

こども教育支援課長 本来なら学校に不登校の状況がどうかということを事前に丁寧に聞き取り、そのうえで12月に次年度は加配がなくなるという話をすべきところ、状況の聞き取りが不十分なまま12月に報告に行ったため、校長先生方からきちんと説明なかったのになぜかということで、3月に学校運営協議会から意見書が出てくるという形になったものでございます。

庭山委員 了解した。それと意見書は学校運営協議会の会長名で出されているが、校長名ではなく会長名となっている理由を教えてください。

社会教育課長 学校運営協議会からの意見ということですので、校長名ではなく会長名で提出されているものになります。

森山教育長 学校運営協議会の会長が校長先生ではないということでよかったですか。

社会教育課長 そのとおりです。

庭山委員 先ほどあったように、こういった加配教員について縮小傾向にならざるを得ないとしても、12月だとおそらく校長先生も校内人事翌年に向けて考える時期なので、学校側へもう少し事前に見通しがあったらよかったですかなと思う。

太田垣委員 加配教員の導入はいつからされているのか。最近の話なのか。

こども教育支援課長 加配教員の導入については、何年も前から行っているものになります。

森山教育長 不登校以外の加配にも生徒指導加配など目的別によって加配があります。どのような加配があるか教えてください。

こども教育支援課長 生徒指導加配、不登校加配、それから児童生徒支援加配があります。こういった支援目的で人が必要かという目的別で、加配措置がございます。

森山教育長 それでは、質疑がないようですので、これで報告を終わります。ここからは非公開といたしますので、傍聴の方は退席願います。職員の入替えを行います。

~~~~~以下 議事の概要は非公開とする~~~~~

森山教育長 以上を以って、本日の日程は全て終了いたしました。これをもって、尼崎市教育委員会4月定例会を閉会といたします。

以上、尼崎市教育委員会4月定例会の議事の全部を終了したので、午後5時20分、教育長は閉会を宣した。

尼崎市教育委員会4月定例会において、以上のとおり議事が行われたことを記録します。